

経済・政治研究所
関西ファミリービジネスのBCMと東アジア戦略研究班 公開 研究会
後援 日本リスクマネジメント学会

リスクマネジメント視点のグローバル経営 ―日本とアジアの関係から―

この度、当研究班のテーマに合致した『リスクマネジメント視点のグローバル経営―日本とアジアの関係から』（上田和勇編著、小林守・高野仁一・岩坂健志・田嶋真弓他著、2023年3月、同文館出版）が出版されました。本研究会では、同書の著者をお招きし、日本企業のアジアを舞台にしたグローバル戦略について、BCM（事業継続マネジメント）とリスクマネジメントの視点から講演いただき、ディスカッションします。

日時：2023年6月16日（金）13:30 - 16:20

場所：関西大学 高槻ミューズキャンパス M705 教室

（阪急電車 京都線 高槻市駅から徒歩10分 JR 東海道線 高槻駅から徒歩8分）

参加費：無料 申し込み：6月14日までにメールで連絡。kamei@kansai-u.ac.jp

Zoom 配信を行います。Zoom 聴講希望者にアクセス情報をお伝えします。

問題提起・司会 13:30-13:45

「日本企業の東アジア戦略とリスクマネジメント」

亀井克之 関西ファミリービジネスの東アジア戦略研究班 主幹・

関西大学 社会安全学部 教授 ・ 博士（商学 大阪市立大学）

第1講演 13:45-14:45

「日本企業の異文化リスクのマネジメント ―ベトナム、台湾との比較を中心に」

上田和勇 専修大学 名誉教授 ・ 日本リスクマネジメント学会 理事長・
博士（商学 早稲田大学）

休憩

第2講演（Zoom 講演） 14:50-15:50

「台湾の地政学リスクマネジメント―市民参画型産業発展モデルを中心に」

田嶋真弓 専修大学 商学部教授 ・ 博士（社会学 国立台湾大学）

田嶋真弓氏は2007年国立台湾大学大学院社会学研究所博士後期課程修了。台湾花蓮県にある台湾国立大学東華大学社会发展学系（学部）、国立台北大学社会学系（学部）を経て2019年3月より現職に至る。専門は多国籍企業論、経済社会学、グローバル生産ネットワーク、東アジア資本主義等。最近の関連著書：・上田和勇編著『リスクマネジメント視点のグローバル経営―日本と東アジアの関係から』（2023年3月）同文館の第7章「東アジアの地政学リスクマネジメント―台湾の市民参画型産業発展モデル―」と第8章「日本の製造業の東アジア戦略とリスクマネジメント ―川上産業の競争力とグローバル・サプライチェーン」・上田和勇ほか編著『わかり合える経営力=異文化マネジメントをまなぶ』（2022年5月）同文館、第4章「人材採用の異文化マネジメント―東アジアの高度人材の国際間移動―」

ディスカッション 15:50-16:20